

NEWS RELEASE



株式会社アマダ
社長室広報グループ

パルスカッティングバンドソー「PCSAW430」を発売

6 月には「PCSAW530」を市場に 4 機種シリーズ化完成へ

アマダグループでバンドソーの生産・販売を行うアマダカッティング（社長 田所 雅彦）は、ブレードの振動と騒音を抑制し、高速切断を可能にしたパルスカッティングバンドソー「PCSAW430」を商品化した。2005 年 6 月に開発した「PCSAW700」以来、3 機種目となるマシンで、4 月 15 日から販売を開始する。これに引き続き 6 月には「PCSAW530」を発売する予定で、パルスカッティングバンドソーは 4 機種シリーズ化が完了することになる。

発売する「PCSAW430」は、切削長 430mm の丸材、角材などを切断する能力をもつ。このマシンの対象となる鋼材は市場で最も多く消費されており、「430」は今後 PCSAW の中心機種となる。

これに引き続き 6 月には切削長 530mm の切断能力をもつ「PCSAW530」を市場に投入することにしており、PCSAW の機種揃えは一段と充実したものになる。

アマダカッティングは、アマダと共同で、ブレードの長さ方向にパルス振動を与えてびびり振動と騒音を抑えると共に、切り込み方向にパルス振動を付加して切削抵抗を低減する世界初のダブルパルスカッティング技術を開発、この技術を搭載したバンドソー「PCSAW700」を 2005 年 9 月から販売した。

同時に切り込み方向のパルス振動制御だけを行うシングルパルスカッティングバンドソー「PCSAW330」を市場に投入、これまでに両機種あわせて国内外に 250 台の納入実績をもつ。

「PCSAW430」は従来機に比べ高速切断、低コスト切断、作業環境の改善をコンセプトに商品化した最新鋭マシン。

切り込み方向のパルス振動制御により切削抵抗が 40% 低減するため、切削速度は従来機の 2 倍にアップ、高生産性を実現している。さらに歯先摩耗も低減するため、ブレードの寿命は 1.5 倍に向上した。

また騒音は、パルス振動制御やブレード制振技術などの対策を講じたことにより従来の 95 dB から 85 dB へと大幅に削減したほか切削部をフルカバーにして切粉・切削油の飛散を防止するなど作業環境を改善したことも特徴の一つ。

アマダカuttingはこの「PCSAW430」に続いて「PCSAW530」を発売する6月、神奈川県伊勢原市のアマダソリューションセンターに全国の顧客を招いてPCSAW Fair「新商品発表会」を開催する。2機種とも国内外で積極的に販売していくことにしており、向こう3年間でPCSAWシリーズ1,200台の販売を見込んでいる。

パルスカuttingバンドソー シリーズ機一覧

商品名	方式	(切断サイズ)	切断能力	発売時期
PCSAW330	シングル	330WX330H	φ 330mm	2006年1月
PCSAW430	シングル	430WX430H	φ 430mm	2008年4月
PCSAW530	シングル	530WX530H	φ 530mm	2008年6月
PCSAW700	ダブル	800WX700H	φ 700mm	2005年9月

以上